

C 卒業後の状況調査

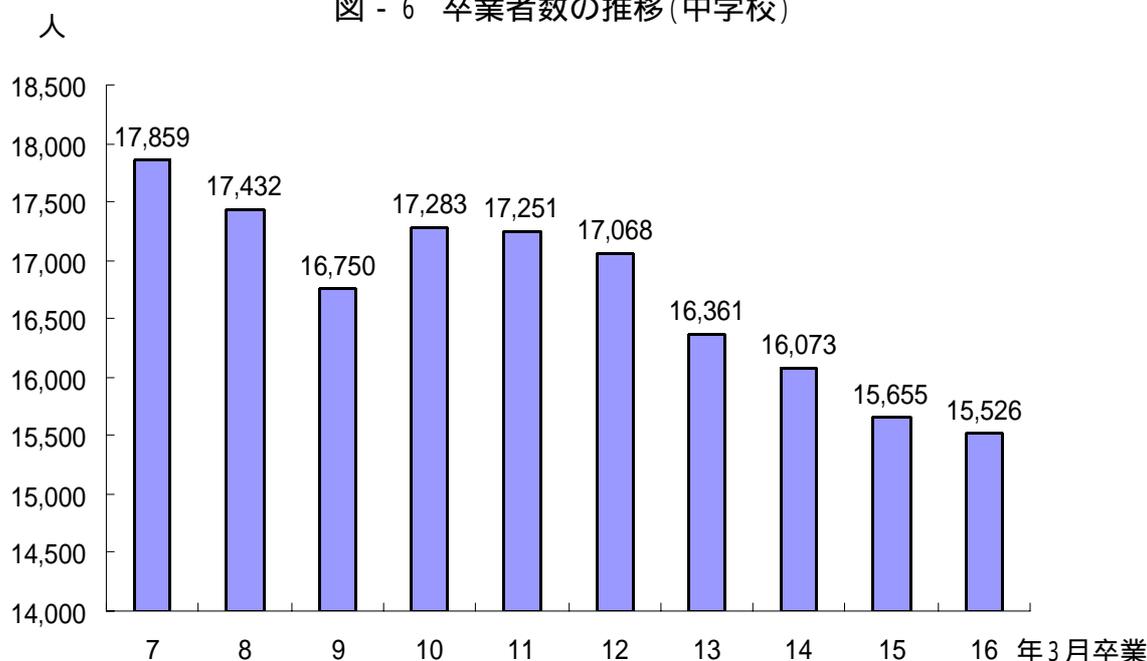
1. 中学校卒業者とその進路状況

(1) 卒業者数

平成16年3月の中学校卒業者数は15,526人(男子8,042人、女子7,484人)で、前年より129人(男子36人増、女子165人減)、0.8%減少しました。

卒業者を進路別にみると、高等学校等進学者(進学しながら就職している者を含む。以下同じ。)は15,237人(男子7,870人、女子7,367人)で、卒業者全体に占める割合は98.1%(前年97.6%)、専修学校(高等課程)進学者は2人(男子1人、女子1人)で0.0%(前年0.0%)、専修学校(一般課程)等入学者は3人(男子1人、女子2人)で0.0%(前年0.0%)、公共職業能力開発施設等入学者は46人(男子39人、女子7人)で0.3%(前年0.6%)、就職者は87人(男子60人、女子27人)で0.6%(前年0.5%)、左記以外の者は150人(男子71人、女子79人)で1.0%(前年1.2%)、死亡・不詳は1人(女子1人)で0.0%(前年0.0%)となっています。

図 - 6 卒業者数の推移(中学校)

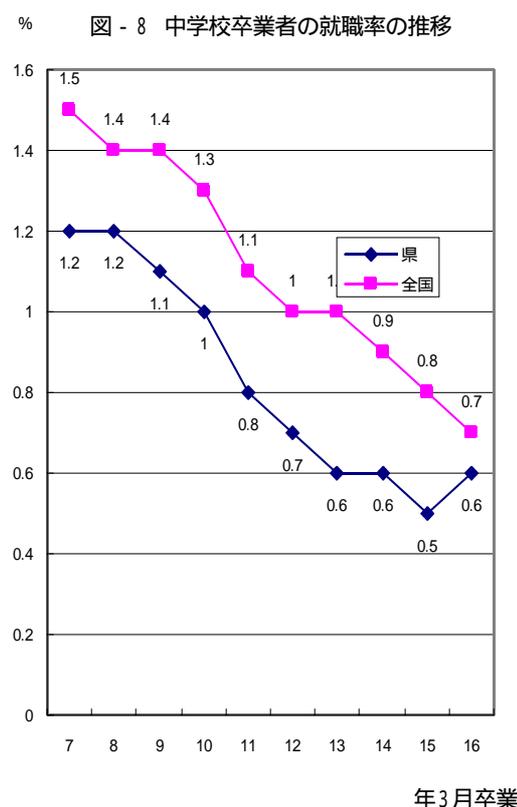
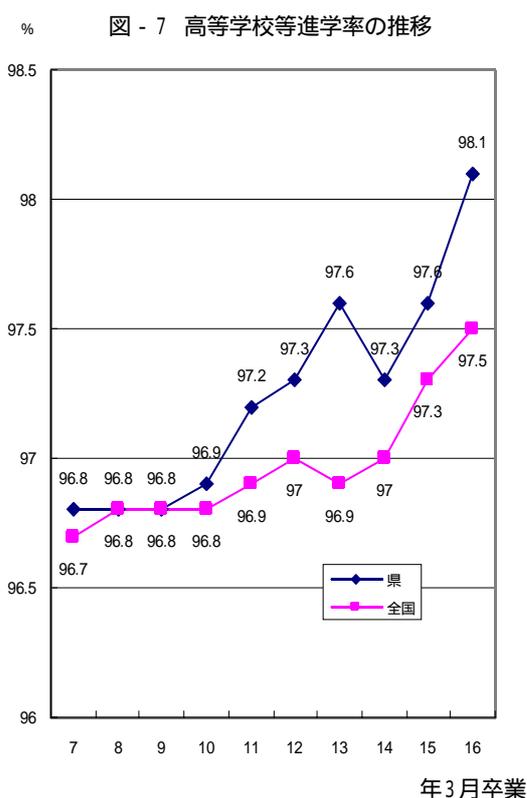


(2) 高等学校等進学者数

高等学校等進学者は15,237人(男子7,870人、女子7,367人)で、前年より43人減少(男子95人増、女子138人減)しました。高等学校等進学率(卒業者全体に占める高等学校等進学者の割合)は98.1%で、前年より0.5ポイント上昇しました。これを男女別にみると、男子は97.9%、女子は98.4%で、それぞれ前年より0.8ポイント、0.3ポイント上昇しました。また、全国平均97.5%(男子97.2%、女子97.8%)と比べると、全体で0.6ポイント、男子で0.7ポイント、女子で0.6ポイントそれぞれ上回りました。高等学校通信制課程への進学者を除く高等学校等進学率は96.6%で、前年より0.8ポイント上昇しました。

高等学校等進学者の内訳をみると、高等学校の全日制課程 14,565人(高等学校等進学者全体の95.6%)、通信制課程 236人(同1.5%)、定時制課程 263人(同1.7%)、高等専門学校 94人(同0.6%)、盲・聾・養護学校の高等部 79人(同0.5%)となっています。また、これらのうち、他県への高等学校等進学者は 1,090人(男子597人、女子493人)で、高等学校等進学者全体の7.2%を占めています。

次に、高等学校等への入学志願者数(ただし、高等学校の別科、通信制課程および盲・聾・養護学校高等部別科を除く)は15,081人(男子7,798人、女子7,283人)で、卒業生全体に占める割合(高等学校等進学志願率)は97.1%となり、前年より0.8ポイント上昇しました。さらに、この入学志願者のうち実際に高等学校等へ進学した者(15,001人)の割合(入学率)は99.5%で、前年と同じでした。



(3) 専修学校(高等課程)進学者数

専修学校(高等課程)進学者は 2人(男子1人、女子1人)で、前年より8人減少(男子2人減、女子6人減)しました。卒業生全体に占める割合は 0.0%となり、前年より0.1ポイント低下しました。

(4) 専修学校(一般課程)等入学者数

専修学校(一般課程)等への入学者は 3人(男子1人、女子2人)で、前年と同数でした。

専修学校(一般課程)

専修学校(一般課程)への入学者は1人(女子1人)で、前年より1人増加しました。

各種学校

各種学校への入学者は2人(男子1人、女子1人)で、前年より1人減少(女子1人減)しました。

(5) 公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業能力開発施設等への入学者は46人(男子39人、女子7人)で、前年より55人減少(男子43人減、女子12人減)しました。卒業生全体に占める割合は0.3%で、前年より0.3ポ

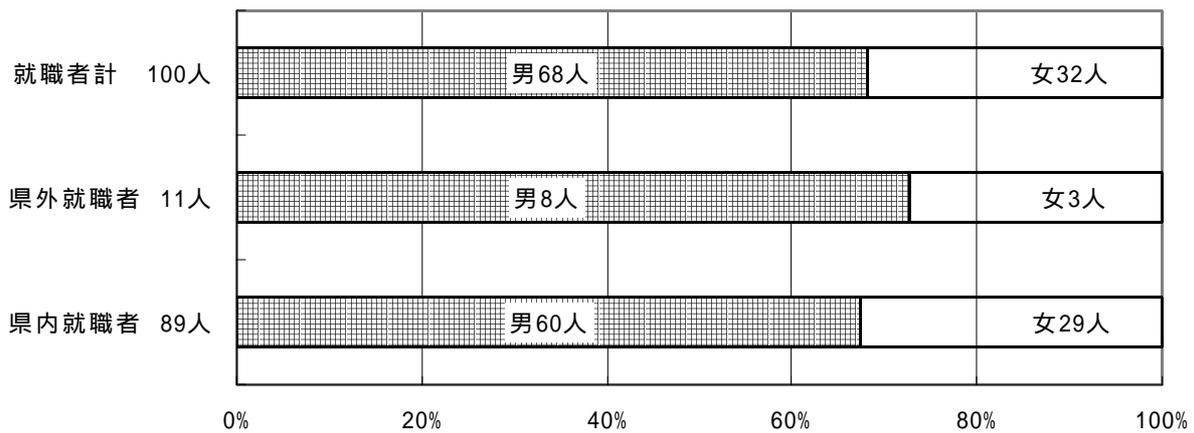
イント低下しました。

(6) 就職者数

就職者 87人(男子60人、女子27人)に、高等学校等に進学しながら就職している者(高等学校等進学就職者) 13人(男子8人、女子5人)を加えた就職者総数は 100人(男子68人、女子32人)で、前年より20人増加(男子8人増、女子12人増)しました。

卒業生全体に占める割合(就職率)は0.6%(男子0.8%、女子0.4%)で、前年より0.1ポイント上昇(男女とも0.1ポイント上昇)しました。

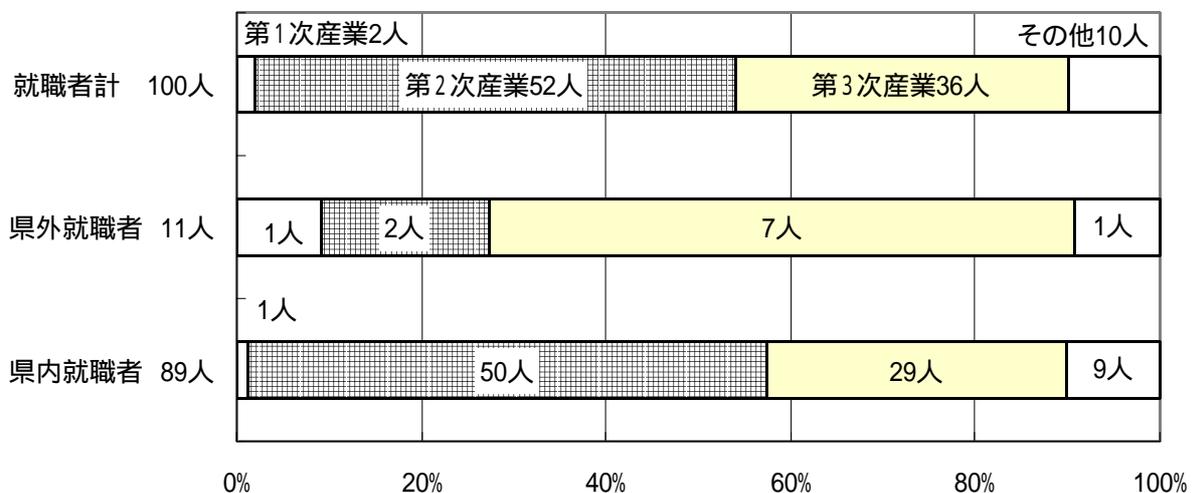
図 - 9 就職先別・男女別就職者数(中学校)



また、就職者のうち県内に就職した者は89人(男子60人、女子29人)、県外に就職した者は11人(男子8人、女子3人)でした。県外就職率は11.0%となり、前年より2.8ポイント低下しました。

次に、就職者を産業別にみると、第1次産業に就職した者は2人で就職者全体に占める割合は2.0%(前年2.5%)、第2次産業に就職した者は52人で52.0%(同41.3%)、第3次産業に就職した者は36人で36.0%(同52.5%)等となっています。

図 - 10 産業別就職者数(中学校)



2. 高等学校卒業生とその進路状況

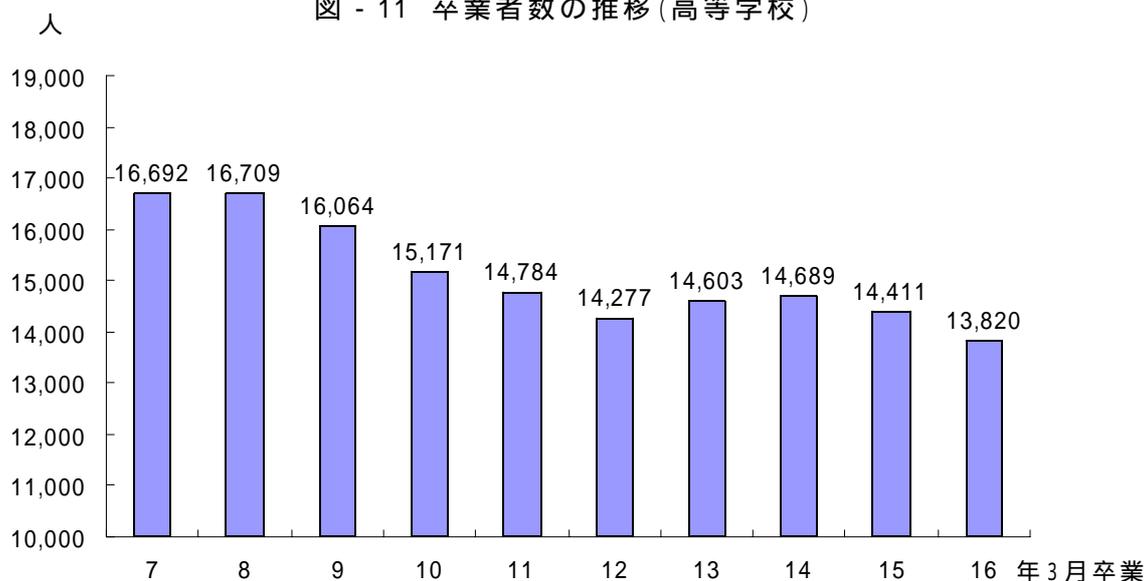
A 全日制・定時制課程

(1) 卒業生数

平成16年3月の高等学校卒業生数は13,820人(男子7,040人、女子6,780人)で、前年に比べ591人(男子268人減、女子323人減)、4.1%減少しました。

卒業生を進路別にみると、大学等進学者(進学しながら就職している者を含む。以下同じ。)は6,905人(男子3,420人、女子3,485人)で、卒業生全体に占める割合は50.0%(前年49.8%)、専修学校(専門課程)進学者は2,530人(男子1,157人、女子1,373人)で18.3%(前年17.1%)、専修学校(一般課程)等への入学者は762人(男子544人、女子218人)で5.5%(前年6.6%)、公共職業能力開発施設等入学者は118人(男子96人、女子22人)で0.9%(前年1.0%)、就職者は2,136人(男子1,229人、女子907人)で15.5%(前年15.2%)、一時的な仕事に就いた者は428人(男子164人、女子264人)で3.1%、左記以外の者は941人(男子430人、女子511人)で6.8%(前年10.4%)、死亡・不詳は0人(前年0人)となっています。なお、平成16年度からは、アルバイト、パートなど臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者を、一時的な仕事に就いた者として、集計しています。

図 - 11 卒業生数の推移(高等学校)



(2) 大学等進学者数

大学・短期大学等へ進学した者は6,905人(男子3,420人、女子3,485人)で、前年より271人減少(男子53人減、女子218人減)しました。大学等進学率(卒業生全体に占める大学等進学者の割合)は50.0%で、前年より0.2ポイント上昇しました。これを男女別にみると、男子は48.6%で前年より1.1ポイント上昇し、女子は51.4%で前年より0.7ポイント低下しました。全国平均の45.3%(男子43.6%、女子47.1%)と比べると、全体で4.7ポイント、男子で5.0ポイント、女子で4.3ポイントそれぞれ上回りました。大学等進学率は、全国で10位(前年10位)に位置しています。

大学等進学率の全国順位		
第1位	京都府	55.6%
第2位	東京都	53.5%
第3位	兵庫県	52.9%
第4位	広島県	52.2%
第5位	山梨県	52.0%
第10位	滋賀県	50.0%
第43位	北海道	34.9%
第44位	青森県	34.5%
第45位	岩手県	33.7%
第46位	熊本県	33.6%
第47位	沖縄県	31.0%

大学等進学者の内訳をみると、大学学部5,331人(進学者全体の77.2%)、短期大学本科1,572人(同22.8%)、大学・短期大学の通信教育部1人(同0.0%)、大学・短期大学別科1人(0.0%)となっています。

また、これを男女別にみると、男子では大学学部への進学者が3,206人で、大学等進学者全体の93.7%、短期大学本科への進学者が212人で6.2%、女子では大学学部への進学者が2,125人で61.0%、短期大学本科への進学者が1,360人で39.0%となっています。

卒業者のうち大学学部・短期大学本科への入学志願者は、大学学部が6,586人(男子4,057人、女子2,529人)、短期大学本科が1,712人(男子242人、女子1,470人)の合計8,298人(男子4,299人、女子3,999人)で、入学志願率は60.0%となりました。そのうち、実際にその学校へ入学した者の率(入学率)は、大学学部が80.9%、短期大学本科が91.8%となっています。

図-12 大学等進学率の推移

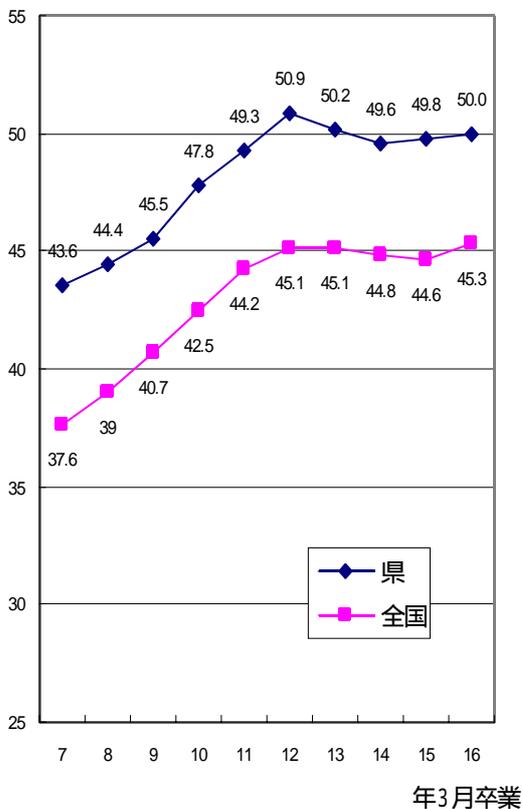
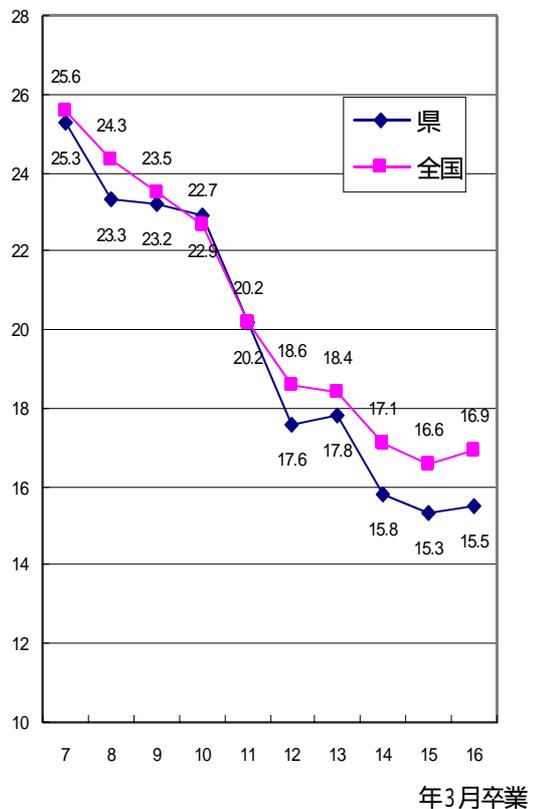


図-13 高等学校卒業者の就職率の推移



(3) 専修学校(専門課程)進学者数

専修学校(専門課程)進学者は2,530人(男子1,157人、女子1,373人)で、前年より66人増加(男子51人増、女子15人増)しました。卒業生全体に占める割合は18.3%で、前年より1.2ポイント上昇しました。

(4) 専修学校(一般課程)等入学者数

専修学校(一般課程)等への入学者は762人(男子544人、女子218人)で、前年より191人減少(男子166人減、女子25人減)しました。卒業生全体に占める割合は5.5%で、前年より1.1ポイント低下しました。

専修学校(一般課程等)

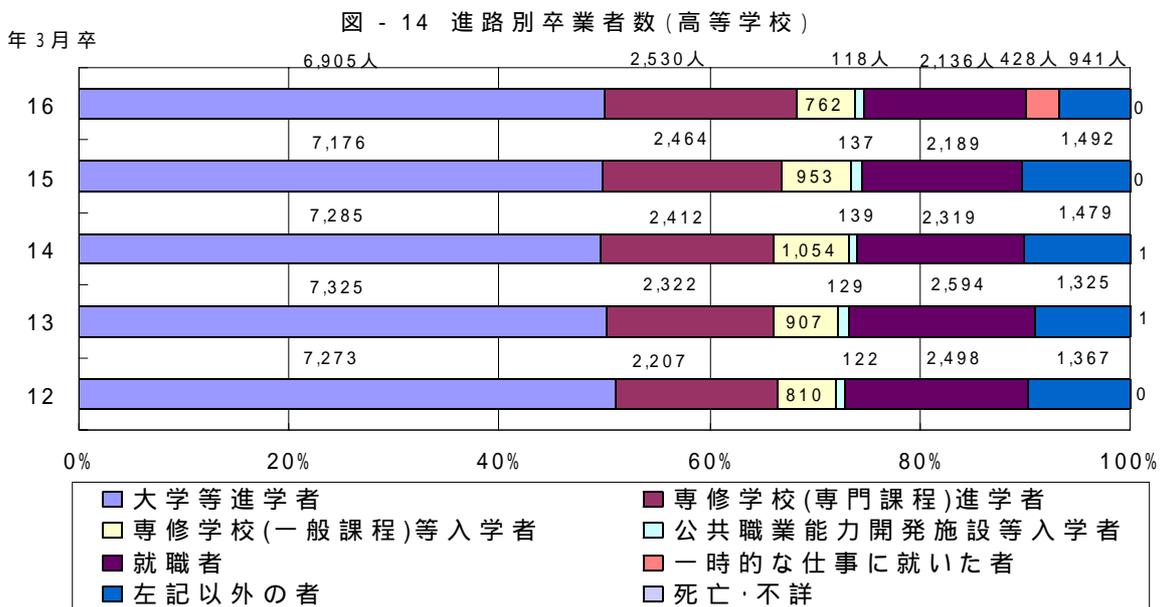
専修学校(一般課程等)への入学者は 46人(男子33人、女子13人)で、前年より29人減少(男子19人減、女子10人減)しました。卒業生全体に占める割合は0.3%で、前年より0.2ポイント低下しました。

各種学校

各種学校への入学者は716人(男子511人、女子205人)で、前年より162人減少(男子147人減、女子15人減)しました。卒業生全体に占める割合は5.2%で、前年より0.9ポイント低下しました。

(5)公共職業能力開発施設等入学者数

公共職業訓練施設等への入学者は 118人(男子96人、女子22人)で、前年より19人減少(男子19人減)しました。卒業生全体に占める割合は0.9%で、前年より0.1ポイント上昇しました。



(6)就職者数

就職者 2,136人(男子1,229人、女子907人)に、専修学校(専門課程)に進学しながら就職している者 2人(女子2人)および公共職業能力開発施設等へ入学しながら就職している者 4人(男子1人、女子3人)を加えた就職者総数は2,142人(男子1,230人、女子912人)で、前年より57人減少(男子10人減、女子47人減)しました。

就職率は15.5%(男子17.5%、女子13.5%)で前年より0.2ポイント上昇しました。全国平均の16.9%(男子19.1%、女子14.7%)と比べると、全体で1.4ポイント下回りました。就職率は、全国で34位(前年35位)に位置しています。

就職率の全国順位		
第1位	宮崎県	31.3%
第2位	青森県	30.0%
第3位	秋田県	30.0%
第4位	岩手県	29.9%
第5位	佐賀県	29.3%
第34位	滋賀県	15.5%
第43位	大阪府	11.3%
第44位	奈良県	10.3%
第45位	京都府	9.7%
第46位	神奈川県	9.0%
第47位	東京都	6.8%

産業別就職者数

産業別に就職者数を見ると、製造業 1,144人(就職者全体に占める割合53.4%)、サービス業 213人(同9.9%)、卸売・小売業 200人(同9.3%)、建設業 118人(同5.5%)、

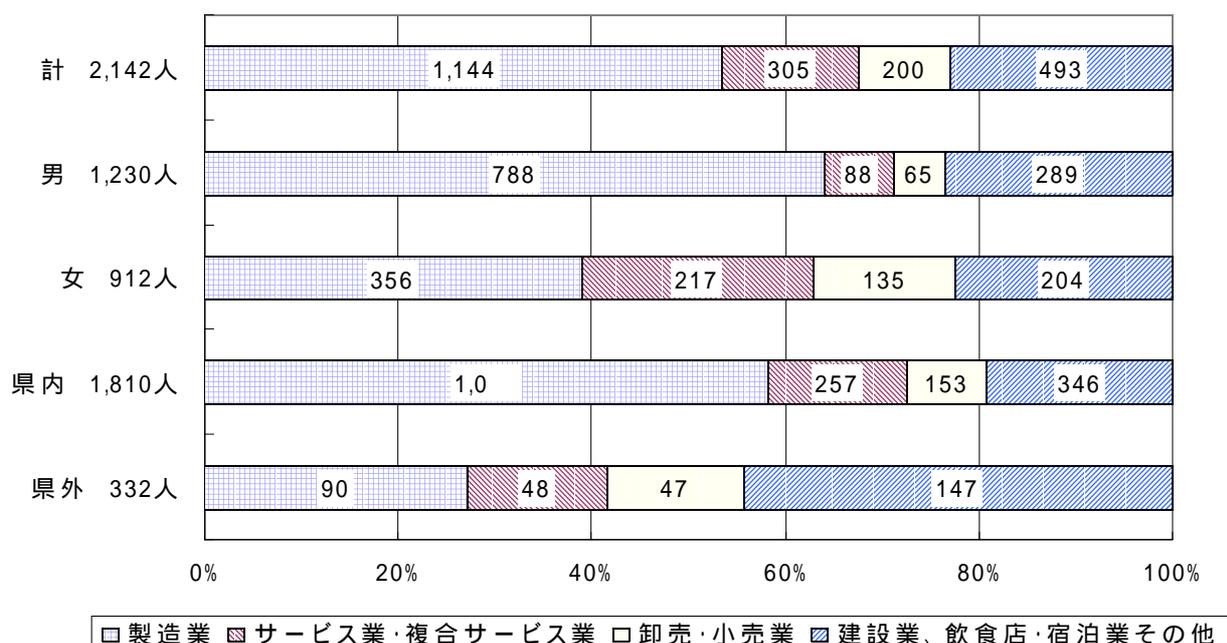
飲食店，宿泊業 106人(同5.0%)、複合サービス業 92人(4.3%)、運輸業 79人(同3.7%)、医療，福祉 72人(同3.4%)、公務 66人(同3.1%)などが主なものとなっています。

次に、男女別にみると、男子では製造業 64.1%、建設業 8.3%、サービス業 5.7%、卸売・小売業 5.3%などとなっています。これに対し、女子では製造業 39.0%、サービス業 15.7%、卸売・小売業 14.8%となっており、男子と比べサービス業、卸売・小売業の比率が大きくなっています。

さらに、県内・県外別にみると、県内では本県の産業構造の特徴を反映し、製造業が 58.2%と約6割を占め、次いで、サービス業が 9.8%、卸売・小売業が 8.5%の順となっています。

これに対し、県外では製造業が 27.1%、卸売・小売業が 14.2%、運輸業が 11.7%となっ

図 - 15 産業別就職者数(高等学校)



ており、製造業の割合は県外では低くなっています。

職業別就職者数

職業別に就職者数をみると、生産工程・労務作業 1,205(就職者全体に占める割合 56.3%)、サービス職業従事者 400人(同18.7%)、事務従事者 181人(同8.5%)、販売従事者 145人(同6.8%)などが主なものとなっています。

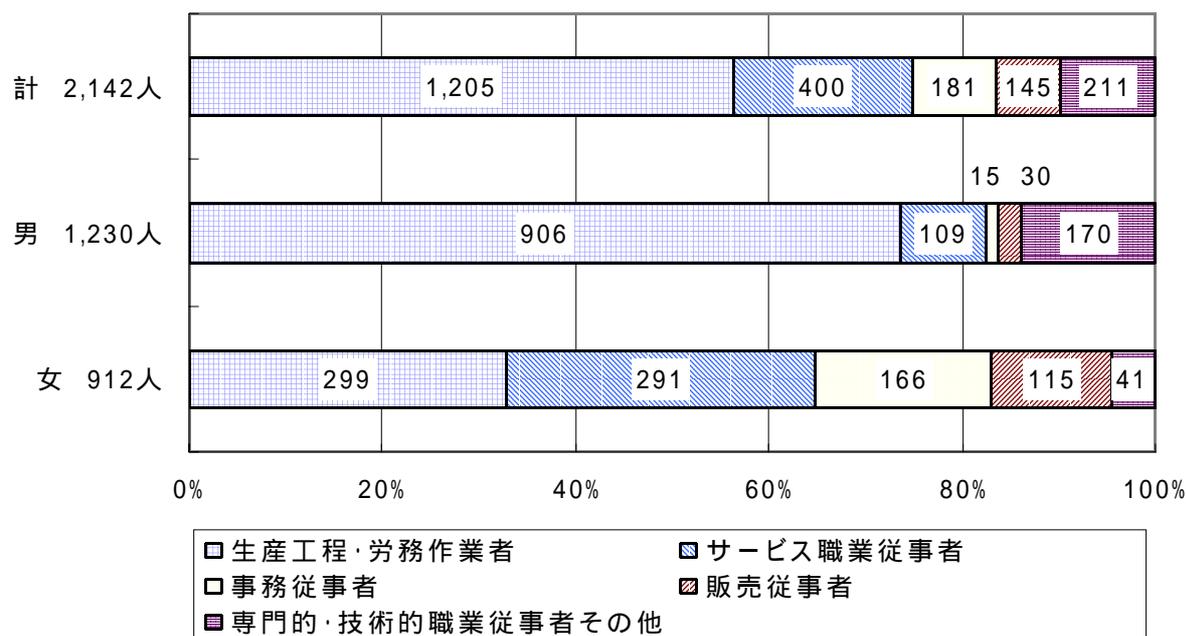
また、このうち最も多い生産工程・労務作業の内訳をみると、製造・制作作業 1,140人(構成比 94.6%)、採掘・建設・労務作業 54人(同4.5%)、定置機関運転・建設機械運転・電気作業 11人(同0.9%)となっています。

就職先の都道府県別就職者数

就職者のうち県内に就職した者は 1,810人(男子 1,054人、女子 756人)で、就職者全体の 84.5%(男子 85.7%、女子 82.9%)を占めており、前年より 1.0ポイント低下しました。また、県外に就職した者は 332人(男子 176人、女子 156人)で、就職者全体の 15.5%(男子 14.3%、女子 17.1%)となっています。

なお、県外の主な就職先は京都府 178人、大阪府 87人、東京都 22人、愛知県 11人の順となっています。

図 - 16 職業別就職者数(高等学校)



B 通信制課程

平成15年度間の卒業生数は338人(男子174人、女子164人)で、前年度間より7人減少しました。卒業生の進路別内訳は、大学等進学者49人(男子18人、女子31人)(卒業生全体に占める割合は14.5%)、専修学校(専門課程)進学者42人(男子24人、女子18人)(同12.4%)、専修学校(一般課程)等入学者2人(女子2人)(同0.6%)、公共職業能力開発施設等入学者3人(男子2人、女子1人)(同0.9%)、就職者67人(男子40人、女子27人)(同19.8%)、左記以外の者175人(男子90人、女子85人)(同51.8%)、死亡・不詳の者0人となっています。

3. 盲・聾・養護学校卒業生とその進路状況

A 中学部

平成16年3月の卒業生数は盲学校5人(男子3人、女子2人)、聾学校5人(男子2人、女子3人)、養護学校91人(男子58人、女子33人)の合計101人で、前年より14人増加しました。

卒業生の進路別内訳は、高等学校等進学者99人(男子63人、女子36人)、左記以外の者2人(女子2人)となっています。

主な進学先は盲・聾・養護学校高等部です。

B 高等部

平成16年3月の卒業生数は盲学校5人(男子2人、女子3人)、聾学校10人(男子6人、女子4人)、養護学校128人(男子73人、女子55人)の合計143人で、前年より4人減少しました。

卒業生の進路別内訳は、大学等進学者6人(男子5人、女子1人)(卒業生全体に占める割合4.2%)、専修学校(専門課程)進学者1人(女子1人)(同0.7%)、公共職業能力開発施設等入学者1人(女子1人)(同0.7%)、就職者22人(男子17人、女子5人)(同15.4%)、左記以外の者113人(男子59人、女子54人)(同79.0%)となっています。